

台風・集中豪雨 における避難

災害時の避難方法や注意点について次の3パターンをしっかりと確認し、状況にあった避難方法を選択し行動しましょう。

避難所や安全な場所へ避難する

水平避難

〈注意点〉

- ▶ 車での移動や、単独での避難は避けましょう。
- ▶ 外出中の家族に、メモを残しておきましょう。
- ▶ 危険な場所（狭い道、川沿い、側溝の近く、崖の付近、堤防 など）は避けましょう。
- ▶ 明るいうちに避難しましょう。

建物がすでに浸水したとき高いところへ避難する

垂直避難

〈注意点〉

万が一逃げ遅れ、避難所へ避難することが困難な場合は、無理をせず2階などの高い所で救助を待ちましょう。

避難情報が発表されても、無理にその場から移動しない

その場に留まる

〈注意点〉

夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所が分かりにくく、また、膝上（50cm以上）まで浸水し、水の流れが速く危険な場合は、無理にその場から移動せず救助を待ちましょう。

地震 における避難

地震は台風や集中豪雨と違い、事前の情報収集も困難であり、普段の生活の中で突然起こります。実際に揺れを感じる、緊急地震速報が発表されるなどの危険が迫っている場合は、机の下など下敷きにならない場所へ移動し、まずは自分の身を守ることを考えましょう。

緊急地震速報って？

地震発生直後に強い揺れの到達時刻や震度を予測し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。強い揺れの前に、自らの身を守ったり、列車のスピードを落としたり、工事の機械制御を行うなどの活用がされています。

緊急地震速報の流れ



防災組織リーダー
土岐津町防災士の会
会員 鈴木美好さん

私は防災士として活動をはじめ、11年目となりました。今まで地域の防災訓練、市内の高校での防災授業などを通して、いつも命を大切にしよう、ということを強く訴えてきました。自分の命が守れるからこそ他人を助けることができると思うからです。今後予想される大災害に備え、皆さんの防災意識を高め、防災活動を広めていきましょう。



下石・妻木防災士会
代表 仙石日出城さん

阪神淡路大震災で、倒壊家屋の下敷きになった人々の多くを助け出したのは、家族や近所の人たちでした。災害時には、日頃の近所付き合いが大きな力を発揮します。また、高齢者や子ども、障がい者など災害弱者への心配りも大切です。皆さん、日頃から地域のつながりを大切に、皆で地域を守りましょう。

防災士から
わんわん

※この特集記事作成に際し、首相官邸や気象庁のホームページを参考にしています

自分でできる 情報収集

風水害は、地震と違いある程度予測が可能です。テレビ、ラジオ、パソコン、携帯電話などさまざまなものから情報収集することもできます。日頃から気象情報などもチェックするよう心掛けましょう。

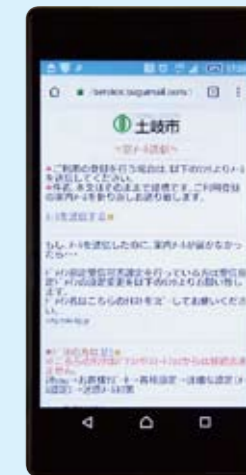
土岐市情報提供サービス

<http://www.city.toki.lg.jp/docs/hpg000009350.html>

※防災行政無線で放送する情報と同じ内容を携帯メールで確認することができます。

登録方法1 携帯電話やパソコンから t-toki@sg-m.jp に空メールを送信してください。

登録方法2 スマートフォンや携帯電話でQRコードを読み込んで登録してください。QRコードは、毎月発行される「広報とき」15日号の情報ひろばにも掲載しています。ぜひ利用ください。



防災行政無線テレホンサービス ☎0572-55-7713

※情報が聞こえなかった場合に電話で確認することができます。

そのほかの防災関連情報サイト

- 土岐市ホームページ <http://www.city.toki.lg.jp>
- 気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/bosai/gifu.html>
- 岐阜県 川の防災情報 <http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/>
- 岐阜県 土砂災害警戒情報ポータル <http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/>
- 国土交通省 XRAIN <http://www.river.go.jp/x/xmn0107010.php>

各種の警報・注意報のほか、
地域の雨量・水位情報、
河川の状況などをリアルタイムで
提供するサイトもあります。もしもの
時のために、お気に入りやブックマ
ークの登録をお勧めします。

2017.7.4 2017.8.18 豪雨災害

台風3号の影響により7月4日午後から降り始めた雨は、市内各地に床下浸水、道路冠水、崖崩れなどの被害をもたらしました。大雨洪水警報、土砂災害警戒情報が発表されたほか、土岐津・下石・妻木・曾木町5,631世帯には避難勧告が発令されました。また、8月18日午前から降り始めた雨は、降り始めから182.5mmを記録。市内各地で7月と同様の被害が発生し、土岐津・下石・妻木・肥田・泉町7,795世帯に避難勧告が発令されました。

※市内の被害状況や河川の様子

- 1 県道土岐足助線の冠水
- 2・4 民家などの崖崩れ
- 3 増水した妻木川

